

ABC

tv asahi

熱闘甲子園

NETTOR KOSHIE

ABC・テレビ朝日系列全国ネット

**テレビ朝日・竹内由恵アナが
「熱闘甲子園」のキャスターに新加入！
絵馬に書いた言葉は「一夏入魂」！！**

工藤公康、長島三奈とともに「熱闘甲子園」を盛り上げる！



竹内由恵(テレビ朝日アナウンサー)

工藤公康

長島三奈

【出演】

キャスター：工藤公康
長島三奈
竹内由恵（テレビ朝日アナウンサー）

【放送日時】

8月8日（木）～8月22日（木）
月～金 午後11：10～午後11：40
土・日 午後11：15～午後11：45
※全15日間、雨天順延あり、決勝戦まで放送
※雨天等で全試合中止の場合は番組休止
※時間変更の場合あり

テレビ朝日・竹内由恵アナ
「熱闘甲子園」のキャスターに新加入！

8月8日開幕する「第95回全国高等学校野球選手権記念大会」。ABC・テレビ朝日系列では、「大会中継」ならびに、大会期間中連夜お届けする「熱闘甲子園」（ABC・テレビ朝日系列全国ネット）などこの夏も全力でお送りします。

そしてこの度、「熱闘甲子園」の新キャスターに、テレビ朝日の竹内由恵アナウンサーが就任することが決定！今年で2回目のキャスターとなる工藤公康さん、今年で15回目のキャスターとなる長島三奈さんとともに、「熱闘甲子園」を盛り上げます。

今月初旬、「熱闘甲子園」の3人のキャスターが揃って、番組への意気込みなどを語るコメント収録と写真撮影などがテレビ朝日にて行われました。2008年、テレビ朝日に入社した際の初仕事が「速報！甲子園への道」だったこともあり、夏の高校野球や甲子園には“特別な思い”があるという竹内由恵アナ。この日は、甲子園球場の隣にあり、高校球児たちも必勝祈願に訪れるという「素盞鳴神社（すさのおじんじゃ）」から取り寄せられた野球ボール型の絵馬に、「一夏入魂」としたため、この言葉に込めた自身の思いや、番組への意気込みなどを熱く語りました。

その後、先輩キャスターの工藤公康さん、長島三奈さんとともに、「熱闘甲子園」PR用の写真や動画をテレビ朝日7階の屋外テラスで撮影。3ショットでの撮影は、楽しいコメントで場をなごませてくれる工藤公康さんや、「夏になるとテンションあがります！」といつも笑顔で話す長島三奈さんと楽しい会話を交わしながら、和気あいあいと行われました。

長島さん、工藤さんとともに、「熱闘甲子園」の新たな顔として高校球児たちの奮闘を伝える竹内由恵アナに、ぜひご期待下さい！

【竹内由恵アナコメント】

☆「熱闘甲子園」キャスターに決まった時の心境を教えてください。

「2008年に入社して初めて携わった仕事が『速報！甲子園への道』でした。その時ホントに色々なことに感動して、またいつか携われたらいいなと思っていました。今回『熱闘甲子園』を担当させて頂けるということを知って、本当に光栄に思っていますし、楽しみです」



☆ご自身が高校時代の、野球部にまつわるエピソードがあれば教えてください。

「私は高校時代テニス部だったんですけども、練習でランニングをして回る時に野球部のグラウンドも見えます。砂埃にまみれ真っ黒に日焼けしながら頑張っている選手たちを見て、すごくカッコいいなと思ったのを覚えています」

☆絵馬にこめた思いを含め、今まさに甲子園目指して頑張っている高校球児にエールをお願いします。

「(私が絵馬に書いた言葉は)“一夏入魂”です。(野球の世界でよく言われる)一球入魂をちょっと変えたのですが、(選手たちには)このひと夏に魂を込めて欲しいし、自分も皆さんと一緒に甲子園に魂を込めて頑張りたいなと思って、この言葉にしました」

☆毎年「熱闘甲子園」を楽しみにされている視聴者の方へメッセージをお願いします。

「『熱闘甲子園』はホントに歴史のある番組で、自分がそれに携われることをとても光栄に思います。この夏は球児たちががんばる姿から私も学ばせてもらって、視聴者の皆さんと一緒に感動を味わえたらいいなと思っています。どうぞよろしく願いいたします」

☆様々なスポーツキャスターをされてきた竹内アナが思う、他のスポーツとは違う“高校野球”の魅力を教えてください

「“高校野球”の魅力は、とにかく球児たちが何をするにも全力なところだと思います。例えば、守りを終えて交代する時も、ピッチャーがマウンドから全速力で走ってベンチに戻ったり…。ホントに一つひとつの動作、一つひとつの自分に与えられた役割に、とにかく必死で全力で臨んでいくのが、高校野球の魅力だと思います」

☆アルプスリポートなどで甲子園球場には行かれたことがあると思いますが、甲子園球場の印象を教えてください。

「ホントにお天道様の下にある球場といった感じで、全身で太陽を浴びる球場ですね。すごく暑くて、しかも、熱い試合が繰り広げられる球場で、汗だくになりながら過ごした思い出があります。また、ご飯を食べながら観戦したり、友達同士で観戦したりする年配の方々がいて、地元の日常に溶け込んでいるスタジアムだと思いました」

☆今までで印象に残っている高校野球の試合や、選手がいれば教えてください。

「私が『速報！甲子園への道』を担当したのが2008年だったのですが、その時、私の母校(慶応大学)の(系列である)慶応高校がベスト4まで残ったんです。その大会の時は、学校から大勢応援に来ていて、皆で肩を組んで応援している姿を見て、自分の学校が甲子園で闘っていることを誇りに思いました。愛校心が感じられた、すごく思い出に残っている瞬間ですね」

☆「熱闘甲子園」で一緒に番組キャスターを務める工藤公康さん、長島三奈さんとは、どんな風に番組を盛り上げていきたいですか？

「工藤公康さんはまさにこの道のプロでいらっしゃいますし、長島三奈さんは長年この番組に携わっていらっしゃって高校野球には精通されていると思います。」

私は高校野球のことはほとんど無知。真っ白な気持ちでこの番組に臨んで、お二人の先輩から学んでいきたいと思えます。自分は何か視聴者の方に伝えるというよりは、自分も視聴者の方と一緒に、高校球児の皆が頑張っている姿から勇気づけられたり、学んだり、感動したりしたいなと思えます」

【工藤公康さんコメント】

「工藤公康です。今年も球児の皆さんと一緒に熱い夏を過ごしたいと思えます！

思い起こせば、去年の夏、仲間と一日でも長く過ごしたいという思いでファーストにヘッドスライディングした投手に、感動を覚えたことを今も鮮烈に記憶しています。

3年生にとっても2年生にとっても1年生にとっても、今年の夏は一度しかありません。仲間と一緒に情熱を傾けて、本当に思い出に残る、そして悔いのない夏にしてほしいと思っています。

常にチャレンジし、自分の行動をしっかりと前向きに捉え、仲間との友情を培っていく…それが高校野球の魅力です。僕も32年前の夏に出会った仲間たち、同じ釜の飯を食べた仲間たちと今でも交流があります。彼らは何よりも大切な仲間たちです。

そんなかけがえのない仲間たちと過ごす最後の夏、思う存分自分の力を発揮して、一つ勝つごとに力をつけ、たくましく成長していく球児の姿を、僕も一生懸命観ていきたいと思えます。自分の精一杯の力を出し切って、一日でも長く甲子園で頑張ってください！応援しています！！」



【長島三奈さんコメント】

「長島三奈です。今年も球児たちの熱い夏をお伝えします！この夏は第95回記念大会、この夏にしか出会えない、そして観ることができない球児たちの笑顔や涙、一瞬一瞬の姿を、番組を通して熱く伝えていきたいと思えます。

今年は、去年に引き続き工藤公康さん、そして竹内由恵アナウンサーも加わって、よりパワーアップした『熱闘甲子園』をお伝えできると思えます！」



【番組情報】

- ・単発 1979年8月22日(水) (81分)
- ・単発 1980年8月21日(木) (84分)
- ・レギュラー放送 1981年8月8日(土)～ (期間中連日 30分)

【竹内由恵アナ出演予定】

竹内由恵アナの高校野球関連番組出演予定

- ・「熱闘甲子園」 8/8(木)～22(木) 予定 ※決勝戦まで連日放送
平日 午後11:10～ / 土・日 午後11:15～

※時間変更の場合あり(ABC・テレビ朝日系全国ネット)

他に、「速報! 甲子園への道」(ABC 発一部全国ネット)にも一部出演予定

ABC・テレビ朝日系全国ネット